

「外航日本人船員の量的観点からの確保・育成に関する検討会」の設置について

国土交通省 海事局

1. 設置の目的

「日本船舶及び船員の確保計画に関する基本方針」において外航日本人船員を平成20年から10年間で1.5倍という当面の目標を掲げていることを踏まえ、官労使の関係者間において、日本人船員確保・育成の各種取り組みや制度等について、日本人船員の量的確保の観点からその検証を行い、それらの対応策・改善策についても検討する。

2. 出席者

日本船主協会、全日本海員組合、国土交通省海事局

※必要に応じて、その他の関係者(船社、関係団体等)の出席を求めることとする。

3. 会議の取扱い

- 会議は非公開とする。
- 議事概要については事務局が整理し、検討状況については「船員(海技者)の確保・育成に関する検討会フォローアップ会議」や「船員部会」などにおいて適宜報告する。
- 事務局は海事局船員政策課とする。